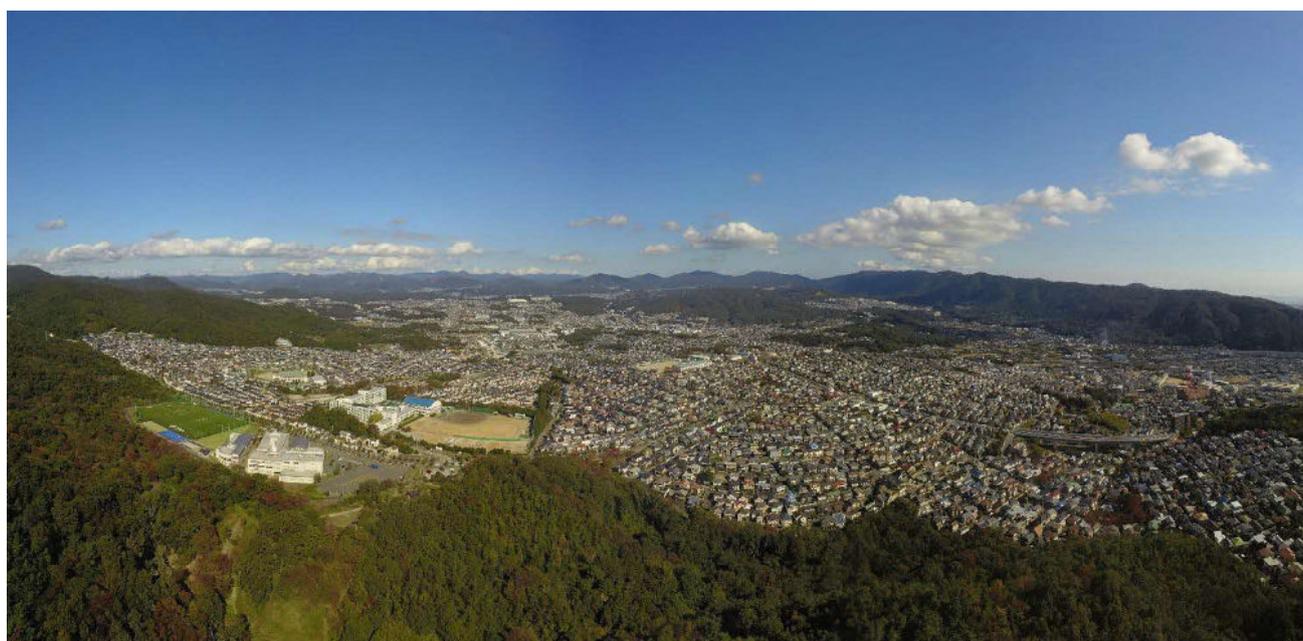


明峰地域計画

< 第3期 令和6(2024)～
令和13(2031)年度 >



令和6年(2024)年4月策定

明峰コミュニティ協議会

目次

第1章 地域別構想.....	- 1 -
1 地域別構想とは.....	- 1 -
2 明峰小地域の地域別構想	- 1 -
1) 地域の現況.....	- 1 -
2) 地域の魅力と課題.....	- 1 -
3) めざす地域像	- 2 -
4) 地域のありたい姿.....	- 3 -
第2章 地域別計画について	- 4 -
1 計画策定の趣旨.....	- 4 -
2 計画の特徴.....	- 4 -
1) 地域住民が作り上げた計画.....	- 4 -
2) 地域全体で共有する計画	- 4 -
3) 実効性の高い計画	- 4 -
3 計画の期間.....	- 5 -
4 計画の推進方法.....	- 5 -
1) 計画の実行	- 5 -
2) 計画の進行管理・評価.....	- 6 -
5 第2期計画の振り返りと今後の方針	- 6 -
1) 振り返り（評価）	- 6 -
2) 今後の方針、取組み事業.....	- 7 -
3) 計画の振り返りと第3期計画策定の経過.....	- 7 -
第3章 令和6～13（2024～2031）年度取組み事業.....	- 8 -
1 継続事業	- 8 -
1) 住みやすさに関する活動	- 8 -
2) 防災に関する活動	- 10 -
3) 防犯に関する活動	- 10 -
2 新規事業	- 11 -

第1章 地域別構想

1 地域別構想とは

地域別構想とは、人口減少社会・高齢社会の到来をふまえ、地域の特性や多様性を生かし、時代の変化に対応したまちづくりの方向を示すものであり、市の総合計画とも連携し、「安全安心」「生きがい」「つながり」といった、市民生活の基本の実現を目指すものです。

2 明峰小地域の地域別構想

1) 地域の現況

市の中部に位置する明峰地域は、昭和45年から50年代半ばにかけて、猪名川の丘陵地に開発された大規模団地を中心に発展し、現在では約6000世帯を擁する住宅を中心とする所です。

能勢電鉄滝山駅、鶯の森駅が地域の東部にあり、地域の中央を南北に通る兵庫県道13号川西篠山線を中心とした阪急バス路線が整備されています。

また保育所、幼稚園、小・中・高校といった学校、隣接する市域には医療大学があるなど各種教育施設と、老人ホームや介護施設といった福祉施設があります。

2) 地域の魅力と課題

地域のまちづくり活動を進めるためには、地域の魅力を生かしながら課題の解決にのぞんでいくことが重要です。地域のまちづくり活動のもとになる「地域の魅力」と「地域の課題」を次のように整理します。

地域の魅力	地域の課題
<ul style="list-style-type: none">・ 歴史遺産が近くに多くある・ 住宅地内の道路幅が広い・ 住宅地内はゴミが少なくきれい・ 文教地区としての風格 (保育所、幼稚園、小・中・高等学校、宝塚医療大学)・ 自治会館の施設充実・ 芸の達人がたくさんいる・ 8つの自治会の活動が活発・ ホームページの活用で利便性の向上	<ul style="list-style-type: none">・ 高齢化に伴う諸課題の支援・ 子育て中の親への支援・ 空き家が増加している・ 自治会員の減少・ 人材の発掘と育成

3) めざす地域像

明峰コミュニティ地域は、緑豊かな山々に囲まれた閑静な住宅地です。周囲の眺望もさることながら、整然としたきれいな街並みが広がり、文教・公園など公共的な施設が充実する恵まれた居住環境を有しています。また特技を持つ人、意識の高い人など優れた人材が多く、8つの自治会活動も活発で、これら相互の交流行事もさかんに行われています。

今後は一層きずなを深め、お互いが安全・安心に暮らせる魅力ある地域づくりに取り組みます。

◆ キャッチフレーズ ◆

安全・安心で住みやすい街 明峰

◆ 地域の交流行事



明峰 フェスティバル



◆ 自治会活動が活発なのも明峰地域の魅力



各自治会 行事の様子



4) 地域のありたい姿

めざす地域像のありたい姿は、第2期地域別計画に引き続き4つの市民生活の視点（「暮らし」「安全安心」「生きがい」「つながり」）に即して掲げます。

暮らし

- 子どもたちがのびのびと遊び、たくさんの人と交流が図れる公園がある街
- 公共交通が充実し、気軽に外出できる街
- 身近なエリアにお店や医療施設があり、便利で住みやすい街
- 明峰コミュニティのホームページを通じて、住民同士の交流を深める街

安全安心

- 高齢者・障がい者が健康で安心して暮らせる環境が整った街
- 防犯や交通安全のための仕組みが整い、安心して暮らせる街
- 災害に備えて助けあえる組織づくりなど、防災活動が充実した街
- 四季を感じ、自然豊かで心やすらぐ街

生きがい

- よその子ども我が子のように接し、子育て世代が安心して暮らせる街
- 高齢者が楽しく集い、世代を超えて明るく生活できる街

つながり

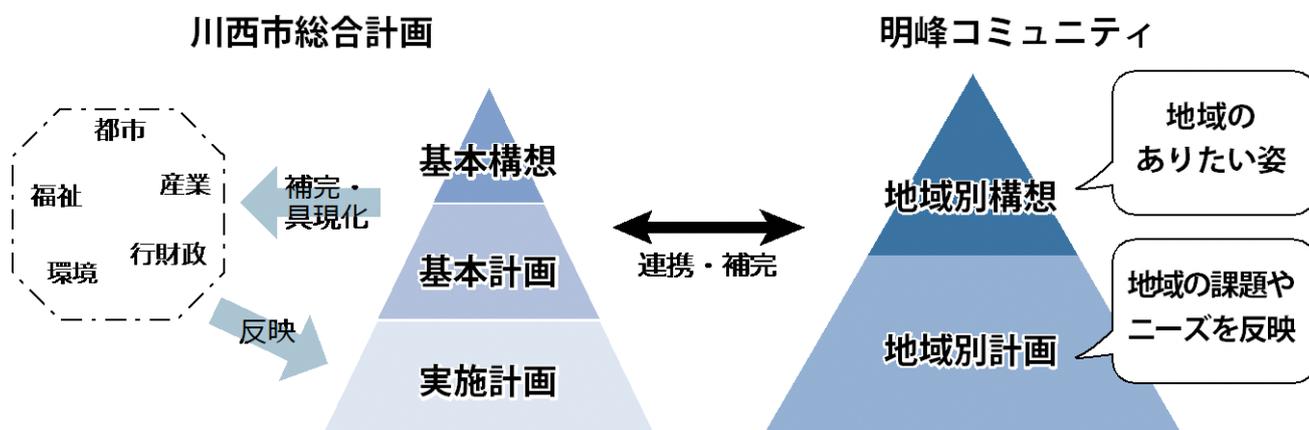
- 住民が笑顔であいさつを交わし、コミュニティ・自治会など地域活動を活発にしながら暮らしを支える街
- さまざまな行事やイベント開催で、交流を深める街
- 多くの人が集いあえる環境の街

第2章 地域別計画について

1 計画策定の趣旨

地域別計画は、地域別構想で記載された地域のありたい姿の実現を図り、地域全体で今後の取組みの方向を共有できる羅針盤として策定します。

また、地域別計画に位置付けられた事業の実施に必要な財源は、市からコミュニティ組織への一括交付金を基本とし、その他コミュニティ組織の自主財源で賄われます。



2 計画の特徴

1) 地域住民が作り上げた計画

この計画は、第2期地域計画に基づく、これまでの取り組み状況や令和5(2023)年10月に実施したアンケート調査の結果等を踏まえ、明峰コミュニティ協議会地域の住民によって策定したものです。

2) 地域全体で共有する計画

この計画は、地域に関わる誰もがありたい姿を共有し、ともにまちづくりを進めるための考え方や方針を、地域住民の視点に立ち簡潔に分かりやすく示した計画です。

3) 実効性の高い計画

この計画は、めざす地域像やありたい姿を明確にするとともに、ありたい姿を実現するための取組みを具体的に盛り込んだ、実効性の高い計画です。

3 計画の期間

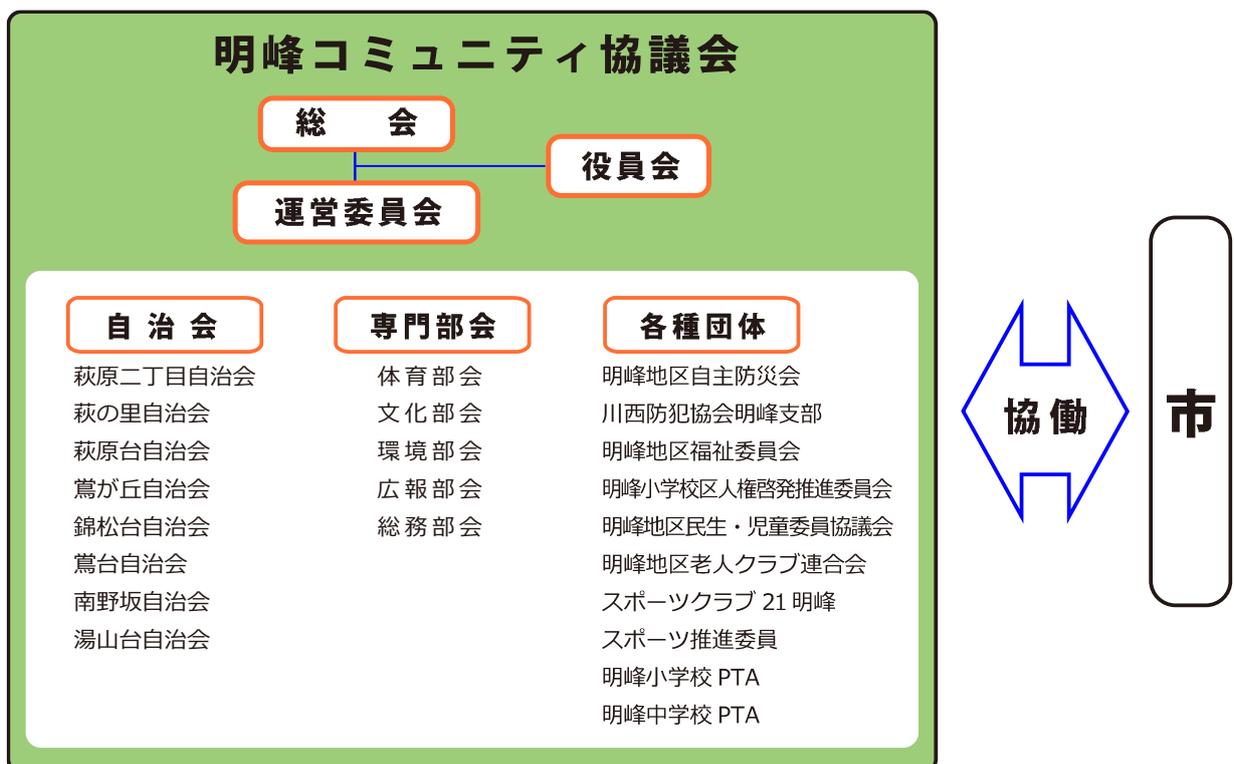
この計画は、第6次川西市総合計画と整合性を図るため、令和6（2024）年度から令和13（2031）年度までの8年間とします。また、地域の状況に合わせ、必要に応じて適宜見直しをします。



4 計画の推進方法

1) 計画の実行

この計画は、地域を包括する公共的団体である明峰コミュニティ協議会が実行することが基本となります。自治会、地区福祉委員会などの各種団体は、明峰コミュニティ協議会を構成する団体として、連携・交流・役割分担を積極的に進めるとともに、学校、事業者等とともに、随時連携を図ります。



2) 計画の進行管理・評価

この計画の進行管理・評価については、PDCAサイクル（計画（Plan）をたて、それを実行（Do）し、実行の結果を評価（Check）して、さらに計画の見直し（Action）を行うという一連の流れ）を活用します。

PDCAサイクルの活用により、各取り組みの改善点を明らかにし、今後の取り組みの充実に生かすことが可能となります。

なお、状況によっては、計画期間の満了を待つことなく計画を一部変更するなど、柔軟な運用を図ります。



5 第2期計画の振り返りと今後の方針

第2期地域別計画（平成30（2018）～34（2022）年度）は、第5次総合計画に合わせて、計画期間を令和5（2023）年度に延長しましたが、当初計画期間における事業の取り組みについて報告します。

1) 振り返り（評価）

第2期計画の振り返りとして、5年間で取り組んできた事業について記します。

この期間の多くは、新型コロナ禍とあって、コミュニティ行事は十分に開催することができませんでした。ただその中に於いて、実施可能なことがらについては極力開催してきました（書面によるコミュニティ総会、囲碁大会、明峰ハイキング、グラウンドゴルフなど）。

令和5年5月に、新型コロナ感染症対策が5類に移行したことにより、自粛していた多くの行事を、おおむねコロナ禍以前のように復活開催するようになりました。主なものとしては、明峰小学校プール開放（市民プール利用）、明峰フェスティバル・健康測定会、明峰文化祭、各自治会の夏まつりなど。

安全・安心に暮らすために、防犯協会明峰支部、明峰地区自主防災会と協力し、防犯・防災講習会実施しました。令和3年には「防災ハンドブック」の制作・配布し、防災意識の向上を図りました。また、高齢者向けには明峰地区老人クラブ連合会開催行事と、子ども達の育成として、自然観察会などの支援をしてきました。

2) 今後の方針、取組み事業

今後の方針としては、従来からの事業継続はもとより、新たに

- ・空き家対策検討
- ・災害への備えの充実
- ・高齢者、とりわけひとり暮らしの方の見守り
- ・子どもの育成支援

を加えて、より一層安心・安全で住み良い地域をめざします。

3) 計画の振り返りと第3期計画策定の経過

各委員会等で第2期計画を振り返りながら、地域の皆様に実施したアンケート結果を踏まえ、役員会にて策定を進めてきました。

年	月	項目
令和5年 (2023)	4月	総合計画1年延長に合わせて第2期地域別計画を1年延長
令和5年	5月	第2期計画の振り返りを開始
令和5年	10月	地域の皆さまへアンケートを実施
令和5年	11月～	振り返り、アンケート結果を踏まえ、役員会にて第3期計画の策定を開始



第3章 令和 6～13(2024～2031)年度の 取組み事業

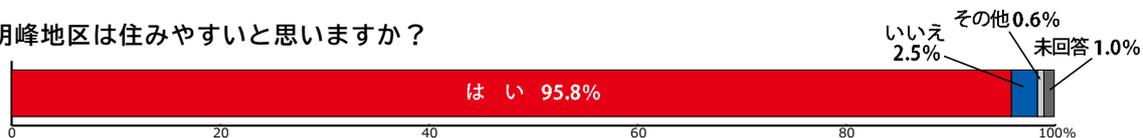
令和5(2023)年10月の明峰フェスティバル開催時に、地域の皆様にアンケートを実施しました。結果をふまえ、これまでの事業を振り返り、また今後の新規事業に取り組んでまいります。

1 継続事業

1) 住みやすさに関する活動

住みやすさの維持向上を目指して、コミュニティ活動、自治会活動を活性化していきます。

Q1. 明峰地区は住みやすいと思いますか？



Q2. 日頃から自治会活動に参加していますか？



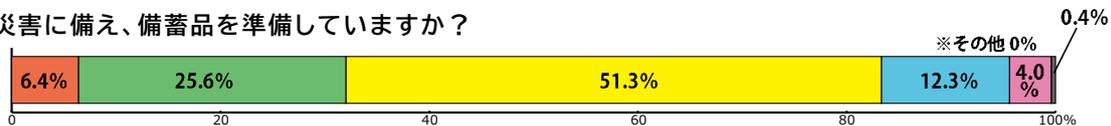
部会名等	事業名と事業内容	市民生活の視点からの評価			
		暮らし	安全安心	生きがい	つながり
全体	明峰フェスティバル			○	○
	健康測定会	○			○
	総会、役員会、運営委員会等の円滑な運営	○	○		
	コミュニティホームページの運用、充実	○	○	○	○
	円滑運営に資する・組織強化 ・コミュニティ活動者の発掘と育成	○	○	○	○
	自治会支援 ・活動・行事の推進、加入率向上への支援	○	○	○	○
	交通安全の取り組み	○	○		
体育	地区対抗ソフトボール大会			○	○
	明峰小学校プール開放			○	○
	明峰ハイキング			○	○
	地区対抗ソフトバレーボール大会			○	○

部会名等	事業名と事業内容	市民生活の視点からの評価			
		暮らし	安全安心	生きがい	つながり
文化	明峰文化祭	○		○	○
	囲碁大会	○		○	○
	講演会	○	○	○	○
環境	春・秋季クリーンアップ大作戦	○	○		○
	明峰中学生徒会クリーンアップサポート	○	○		○
広報	明峰ニュースの発行	○		○	○
	明峰フェスティバル、プログラムの作成	○	○		○
総務	諸会議、諸行事の準備等	○		○	○
福祉	見守り事業 ・安心サポート	○	○		○
	つながり・ふれ合い事業 ・サロンたんぽぽ ・青空ふれあい広場 ・よつ葉 ・ひまわり会 ・まちの子育てひろば	○	○	○	○
	支え合い事業 ・たのみ隊 ・やまびこ会 ・相談窓口	○	○	○	○
	基礎的事業 ・ネットワーク会議 ・福祉委員研修 ・福祉講座開催	○	○	○	○
明老連	グラウンドゴルフ大会	○		○	○
	演芸発表会	○		○	○
人権	講演会	○		○	○

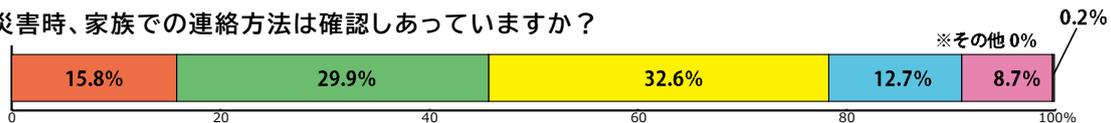
2) 防災に関する活動

安全に住みやすい街を目指して、特に地震に対する備えに力を入れていきます。

Q3. 災害に備え、備蓄品を準備していますか？



Q4. 災害時、家族での連絡方法は確認しあっていますか？

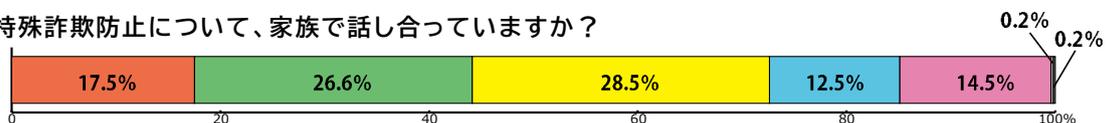


部会名等	事業名と事業内容	市民生活の視点からの評価			
		暮らし	安全安心	生きがい	つながり
自主防災会	防災講習会の実施	○	○		○
	研修会等の実施	○	○		○

3) 防犯に関する活動

誰もが安心して暮らせる街を目指して、住民の防犯意識の向上を目指します。

Q5. 特殊詐欺防止について、家族で話し合っていますか？



Q6. 自宅の防犯対策をしていますか？



部会名等	事業名と事業内容	市民生活の視点からの評価			
		暮らし	安全安心	生きがい	つながり
防犯協会	防犯講習会の実施	○	○		○
	防犯安全の取り組み ・警官派出所設置の推進	○	○		○
	防犯安全の取り組み ・児童の見守り	○	○		○
	・防犯カメラの維持・管理	○	○		

2 新規事業

部会名等	事業名と事業内容	市民生活の視点			
		暮らし	安全安心	生きがい	つながり
全体	空き家対策 ・市役所「都市政策部住宅政策課」との連携	○	○		
防災会	災害への備えの充実	○	○		○
福祉	高齢者の支援 ・健康維持・体力向上を推進	○	○	○	○
全体	子どもの育成支援 ・学力検定の助成、自然とのふれあい推進	○		○	



明峰地域計画

令和 6 (2024) 年 4 月策定 (令和 6 (2024) 年発行)

編集・発行 明峰コミュニティ協議会

〒666-0006

川西市萩原台西 3 丁目 282 番地の 11

(明峰公民館内)

電話・FAX : 072-746-8163